

真珠湾攻撃を二度と繰り返させない！外交努力が第一！

ユニオンネット平和センター 2022年12月1日
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-15-9武蔵野ビル2F
TEL: 03-5577-7262 miyakawa@sinsyakai.or.jp

反戦リレートーク 戦争への道を許さない千葉連絡会



真珠湾攻撃は1941年12月8日の未明、米太平洋艦隊に先制攻撃

■真珠湾攻撃は1941年12月8日の未明、旧日本海軍が、アメリカの太平洋艦隊と海軍基地に対して攻撃をした。いわゆる真珠湾攻撃である。日中戦争を戦っていた日本は、米英などの連合国と全面戦争に突入した。戦闘結果は、不意打ち攻撃でアメリカ太平洋艦隊の戦闘能力を一時的に喪失させた。南方作戦を援護する作戦目的を達成、大勝利だと日本各地で提灯行列が行われた。ところが「敵基地奇襲攻撃」をしたことで45年8月15日の敗戦まで、3年8ヶ月を泥沼の戦争に突入した。まさに「敵基地攻撃能力」の成れの果てだ。「敵基地攻撃能力」などやってはいけない。

■12月8日、千葉駅東口で、「真珠湾攻撃」を二度と繰り返させないと「アイ女性会議」などが、主催となって平和を呼びかけた。

【平和の訴えリレートーク】 11:00～13:00

◆司会者 桑原さん

今日は真珠湾から80年、あの悪夢を繰り返させない。平和憲法の下で平和を守り続けるため、反戦平和リレートークを始めます。



◆宮川敏一

今年8月15日の敗戦は、明治政府ができた1868年から77年です。そして、今年2022年は敗戦の1945年から77年です。戦前の明治憲法下の77年間は戦争に明け暮れた時代でした。日清戦争からは10年おきに戦争を繰り返し、当時の国家予算の70%が軍事費に消えました。その時、押し付けられた言葉が「贅沢は敵」でした。戦争に明け暮れ、人の死がお国のためと「当たり前」にされました。明治憲法下の77年と戦後の日本国憲法下の77年どちらを選びますか？自ずと平和を訴えてきた日本国憲法を選ぶでしょう！ところが、安倍政権によって作られた戦争への道です。2015年の戦争法、共謀罪に始まる、国民投票法など平和憲法を180度変える戦争国家に進めようとしてきました。今、国会の憲法審査会は、憲法も停止でくる緊急事態条項を進めています。時の権力が自由に国政を動かします。平和憲法を持つ日本にトマホークなどの弾道ミサイルはいりません。敵基地攻撃能力など反対です。攻撃したら、それは戦争になります。真珠湾攻撃が実証されます。敵基地攻撃能力など絶対に反対です。平和外交、文化外交。民間外交こそ最大の戦争をさせないことです。



◆本池なみえさん

戦争をさせない。平和を守り抜く。私たちが頑張り平和を守る。市民の力が必要です。皆さんと平和を守り抜きましょう。

◆小柳敏朗さん

ロシアのウクライナ侵略から始まった戦争は、世界に混乱と恐怖を広げた。絶対に直ちに休戦を求めます。

◆鳩川静さん

毎年この場を借りて、8/15、12/8をリレートークで平和を訴えています。日本は平和憲法の下に戦後、一人の死者を出していません。皆さんと平和を訴えて行きます。



◆中村たくみさん

真珠湾攻撃から大戦を招き300万人の人たちが亡くなりました。戦争は絶対にダメです。私たちは大きな声で訴えます。戦争反対！ロシア、ウクライナ戦争をやめさせましょう。私たち市民の力で。



◆善明建一さん

日本は米軍の重要基地である真珠湾を奇襲攻撃をした。その代償は大きく、ご存じのように戦火の下で多くの命を失った。「戦争は絶対やってはいけない」と母から教わった。憲法9条を守りましょう。

◆村上克子さん

私たちは戦争反対、平和を訴え千葉駅前で皆さんと力を合わせ平和憲法を守りたいです。子どもの未来のために平和な社会を築きましょう。



